

2 新型コロナウイルス感染症について

県内の感染状況を踏まえ、「**福井県感染拡大注意報**」を延長

期間 12月1日（木）から12月28日（水）まで

※今後感染状況に応じて変更の可能性あり

現状の評価（11月28現在）

			現状	レベル1	レベル2		レベル3
				注意報	警報	特別警報	緊急事態
医療提供体制	病床全体	確保病床数 (503床)の占有率	21.3% (107床)	10%程度 (45～55床)	20%程度 (95～105床)	35%程度 (170～180床)	50%以上 (252床)
	うち重症病床	確保病床数 (24床)の占有率	0.0% (0床)	20%程度 (5床)	30%程度 (7床)	40%程度 (10床)	50%以上 (12床)
感染の状況	直近1週間の新規感染者数 (人口10万人あたり1週間の新規感染者数)		5,597人 (728.7人)	600人程度 (80人)	1,200人程度 (160人)	2,100人程度 (270人)	3,000人程度 (400人)
	新規感染者数 今週/先週比		1.30	今週/先週比1.0以上で拡大傾向を継続			

新規感染者：300人（累計感染者数：137,513人）

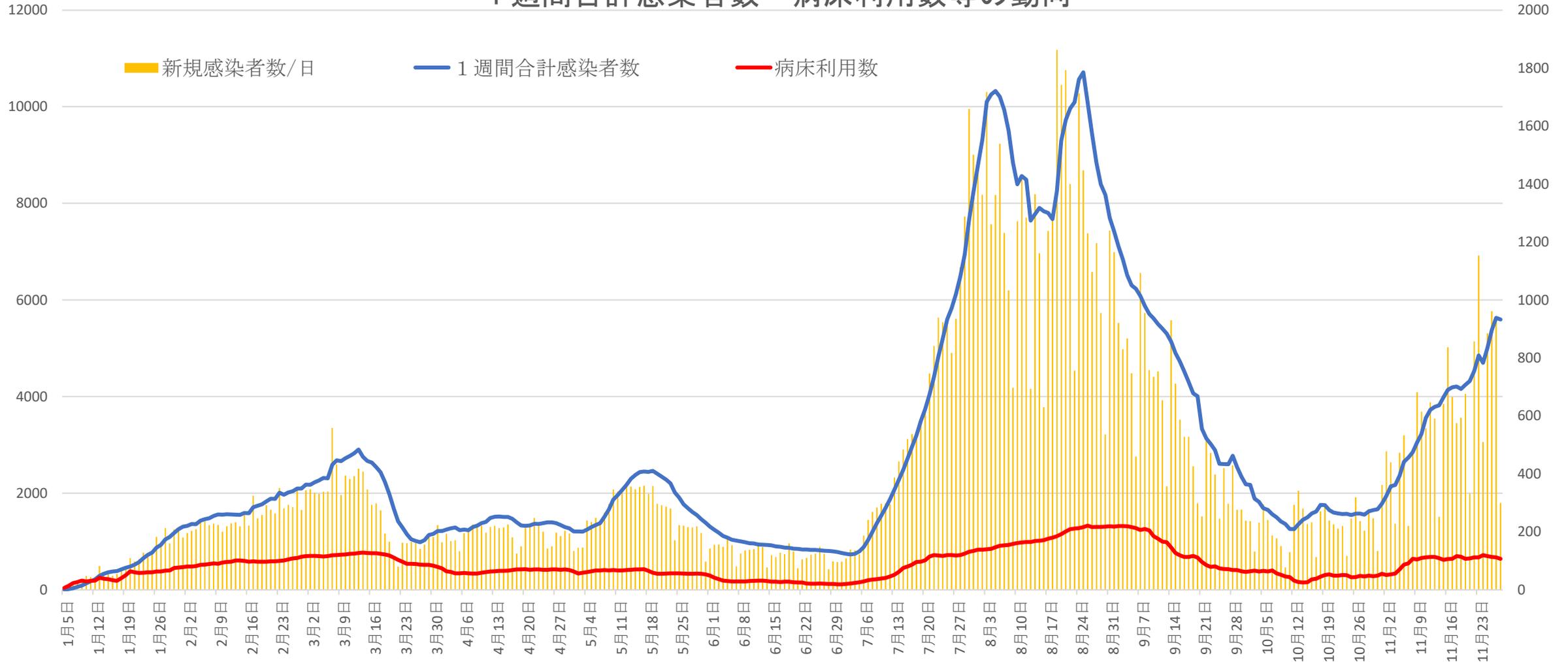
死亡者数：1人（累計死亡者数：118人）

運用病床数（403床）の占有率 26.6%

新規感染者数・病床利用数の推移

- 新規感染者数が継続して増加

1週間合計感染者数・病床利用数等の動向



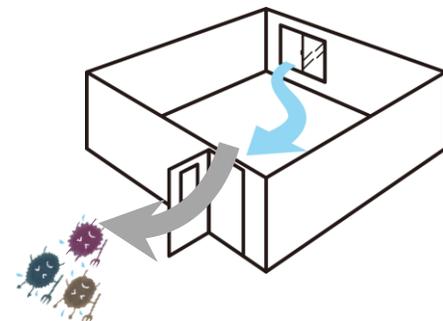
早期のワクチン接種と基本的感染対策の徹底

○帰省や成人式に向け早めのワクチン接種

- ・接種券が届き次第、早めのワクチンの接種を
- ・県外から帰省予定の家族にも接種を済ませておくよう呼びかけ

○換気の徹底

- ・寒い時期でも定期的に換気を実施
※対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的



○「おはなしはマスク」

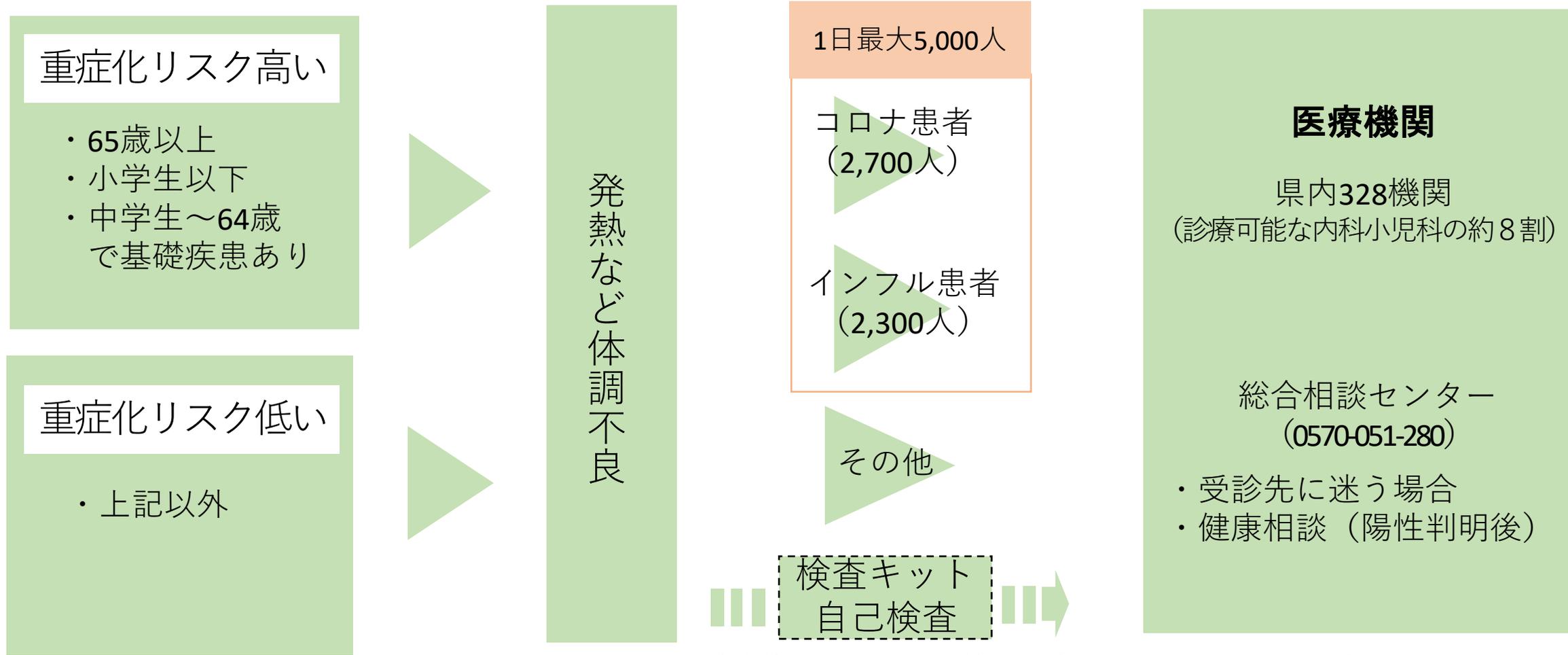
- ・忘年会の際も会話時はマスク着用
※周りに人がいないときや会話しないときはマスクを外すなどメリハリをつける

○体調管理の徹底

- ・体調不良を感じた場合は、登校・出勤を控える
- ・職場や学校など、身近なところで感染が確認され、不安な方は無料検査を活用
(12月28日まで無料検査を延長)

新型コロナ・インフルエンザ同時流行時の対応

- 発熱等の場合には、自己検査を経ずに医療機関を受診できる体制を確保



※感染状況に応じて、抗原検査キットによる自己検査を呼びかけ
※休日などの急な発熱時に備え、解熱鎮痛剤や食糧品などの事前準備を

オミクロン株対応ワクチン接種の推進

○土曜日の接種回数拡大（12/3(土)～）

- ・年末年始を前にオミクロン株対応型ワクチンの接種を加速させるため、土曜日の接種回数を拡大

◆アオッサ会場（福井市）

毎週土曜日 800名/日（600名/日より拡大）

◆プラザ萬象会場（敦賀市）

12月 3日(土)、10日(土) 150名/日（100名/日より拡大）

○「受験生枠」の設定（1,000名）

- ・高校3年生、中学3年生などの受験生が安心して受験本番を迎えられるよう、優先予約枠を設定

◆アオッサ会場（福井市）

12月16日(金)、23日(金) 18時～19時30分 150名/日

12月17日(土)、24日(土) 14時～17時、18時～19時30分 300名/日

◆プラザ萬象会場（敦賀市）

12月 3日(土)、10日(土) 14時～16時 50名/日



○ 「ふく割」 発行による接種促進

- ・ オミクロン株対応ワクチンの接種を完了された方に「ふく割」プレミアムクーポンを発行
 - ※クーポンは以下の両方を発行
 - [ふく割] プレミアム (登録全店舗対象、3,000円で1,000円割引)
 - [しょうきぼ割] プレミアム (小規模店対象、1,500円で500円割引)
 - ※なお、ワクチン接種できない人についても、陰性を示す有効期限内の検査結果書類を提示することにより、[しょうきぼ割] プレミアム(取得翌日まで使用可能)を発行
- ・ スマートフォンを未所有の方でも、一緒に来られた家族や友人のスマートフォンでクーポンの取得が可能 [かぞくでふく割]
- ・ 県内のショッピングセンター・商工会にクーポン発行窓口を設置
- ・ 発行窓口設置期間 第1期：令和4年12月 5日(月)～12月18日(日)
第2期：令和5年 1月16日(月)～ 1月29日(日)
- ・ クーポン利用期間 クーポンを取得してから上記の窓口設置期間後1週間まで

評価指標の見直し

○国のレベル分類の新たな考え方に合わせて、評価指標を見直し

- ・国が示したレベルごとに指標を設定
- ・緊急事態宣言（県独自）は国の「医療ひっ迫防止対策強化宣言」に変更
- ・直近1週間感染者数は外来の状況等を判断するための参考指標として設定

		国のレベル分類 (国が示す病床利用率)	レベル1 (概ね0~30%)	レベル2 (概ね30~50%)		レベル3 (概ね50%超)
		見直し前	注意報	警報	特別警報	緊急事態
		見直し後	注意報	警報		特別警報
医療提供体制	病床全体	現時点確保病床数 (503床)の占有率	10%程度 (45~55床)	20%程度 (95~105床)	35%程度 (170~180床)	50%以上 (252床)
			10%程度 (45~55床)	30%程度 (145~155床)		50%以上 (252床)
	うち重症病床	現時点確保病床数 (24床)の占有率	20%程度 (5床)	30%程度 (7床)	40%程度 (10床)	50%以上 (12床)
感染の状況	新規感染者数 今週/先週比	今週/先週比1.0以上で拡大傾向を継続				
<u>(参考)</u>	直近1週間の新規感染者数 (人口10万人あたり1週間の新規感染者数)	600人程度 (80人)	1,200人程度 (160人)	2,100人程度 (270人)	3,000人程度 (400人)	
		2,500人程度 (330人)	7,500人程度 (980人)		12,500人程度 (1630人)	

※レベル移行にあたっては医療の負荷の状況等を総合的に判断

(参考) 新たなレベル分類と主な対策

国分科会		福井県	
レベル	感染状況	発令	想定される対策※
レベル1 感染小康期	<ul style="list-style-type: none"> 感染者は低位で推移しているか徐々に増加 外来医療・入院医療ともに負荷は小さい (病床使用率0~30%) 	注意報	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種の推進 基本的な感染対策の徹底
レベル2 感染拡大初期	<ul style="list-style-type: none"> 感染者数が急増し、負荷が高まっている 病床使用率が上昇 (病床使用率概ね30~50%) 	警報	(上記に加え) <ul style="list-style-type: none"> 高齢者等重症化リスク者の感染対策強化 業務継続体制の点検・確保
レベル3 医療負荷増大期	<ul style="list-style-type: none"> 今夏並みかそれを上回る感染者数が発生 入院患者も増加 (病床使用率・重症病床使用率概ね50%超) 	特別警報 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">対策強化宣言</div>	(対策強化宣言の前段として注意喚起を強化) <ul style="list-style-type: none"> 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出を控えるよう要請 (特に大人数の会食や大規模イベントへの参加)
レベル4 医療機能不全期	<ul style="list-style-type: none"> 今冬の想定を超える膨大な数の感染者が発生 外来に患者が殺到、入院が必要な重症者・中等症患者が著しく増加 (病床使用率・重症病床使用率概ね80%超) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">医療非常事態宣言</div>	(上記に加え) <ul style="list-style-type: none"> 出勤大幅抑制 帰省・旅行の自粛要請 イベントの延期要請 学校行事、部活動の大会の開催方式変更等を含め慎重な対応